

中間検査チェックシート

(木造枠組壁工法)

検査項目	照 合 内 容	工事 監 理 者	検査記録		
			A：目視検査 B：実測検査 C：監理者報告	結果	修正
1 全体形状 及び 部材の配置	ア 建築物の形状		A : B : C	適・否	
	イ 柱の配置		A : B : C	適・否	
	ウ 耐力壁の配置		A : B : C	適・否	
	エ 小屋の形状		A : B : C	適・否	
2 使用材料	ア 木材、合板の種類		A : B : C	適・否	
	イ 緊結金物		A : B : C	適・否	
3 基礎	ア 種類の確認		A : B : C	適・否	
	イ 形状・寸法の確認		A : B : C	適・否	
	ウ 床下換気口の確認		A : B : C	適・否	
	エ ひび割れの確認		A : B : C	適・否	
4 床構面	ア 根太の形状・寸法及び配置		A : B : C	適・否	
	イ 開口部補強		A : B : C	適・否	
	ウ 耐力壁下根太補強		A : B : C	適・否	
	エ 転び止め		A : B : C	適・否	
	オ 床材の釘止め		A : B : C	適・否	
5 耐力壁	ア 位置		A : B : C	適・否	
	イ たて枠の配置		A : B : C	適・否	
	ウ 隅角部、交差部の補強		A : B : C	適・否	
	エ 頭つなぎ		A : B : C	適・否	
	オ まぐさ、まぐさ受け		A : B : C	適・否	
	カ 壁材の釘止め		A : B : C	適・否	
	キ ホールドダウン金物		A : B : C	適・否	
6 小屋組	ア 垂木の形状・寸法		A : B : C	適・否	
	イ 垂木つなぎ		A : B : C	適・否	
	ウ 垂木、トラスの緊結		A : B : C	適・否	
	エ 振れ止め		A : B : C	適・否	
7 その他	ア 地盤面からの床高さ		A : B : C	適・否	
	イ 防腐、防蟻措置		A : B : C	適・否	
	ウ		A : B : C	適・否	

※工事監理者は、工事監理者欄に検査結果の適否を記入し、中間検査申請書と同時に提出すること。  
 なお、否の場合は、それに対する措置等を下記に記入のこと。

.....

.....

.....

.....

工事監理者への指摘事項等	中間検査	合格、不合格、合格保留	後続工程	可、不可
.....				
.....				